

新鮮！とれたて！おおいまち協産直市開催のお知らせ

この度、大井まちづくり協議会は、地元の農家さんが丹精込めて育てた、新鮮な野菜や果物等を集めた産直市を新規事業として、開催することにしました。

もぎたて取れたの旬の味覚を、ぜひこの機会にご家族でお楽しみください。

皆様のお越しを心よりお待ちしております！

- ◆ 随時、産直市運営規定及び出荷者規定を安心して買い物・出荷ができるように整備していきます。

日 時： 毎週火～木(まちづくり協議会勤務時間内)

時 間： 午後 1 時～午後 4 時

場 所： 大井まちづくり協議会事務所内

販売品目(予定): 米(きぬむすめ:ひのひかり他)

ナス:ジャガイモ:柿なども



産直市出荷者募集

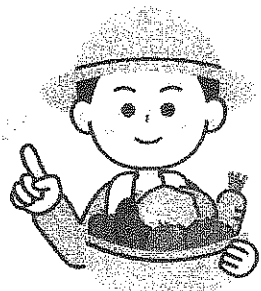
出荷者として産直市に参加してみませんか！

出荷者規定(一部抜粋)

地域内で生産した農産物・加工品を出荷者が個人として開店前に持ち込み、商品の残品は閉店までに個人として、責任をもって引き取る者とする。

※開店前とは： 毎週火午後 1 時から

※閉 店とは： 毎週木午後 4 時まで



令和 7 年 10 月発行 <44 号>

大井まちづくり協議会

おおいニュース

今年度、前期の活動報告を紹介
今回の発刊中に地区内の秋祭りも厳かに開催されていることと存じます。
ぜひ読んでくださいね♪

令和 7 年 10 月会長あいさつ

大井まちづくり協議会会長 守屋 映男

暑い日がやっと過ぎ、秋の気配が感じられるようになりました。

皆さま方にはまちづくり協議会にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

新理事の皆さまと一緒に今後のまちづくりの活動について、色々と話し合い(意見交換会)や勉強会をしながら協議を進めています。

今後とも皆さま方のご協力をよろしくお願いいたします。



★活動報告★

● ほたる舞う環境保全事業(えひめA1-2)

◇目 的

下水道整備の見通しもない大井地区にあって少しでも豊かな家庭環境の向上により、生活排水や農業用水の環境保全を、守るため普及促進をはかるもの

◇内 容

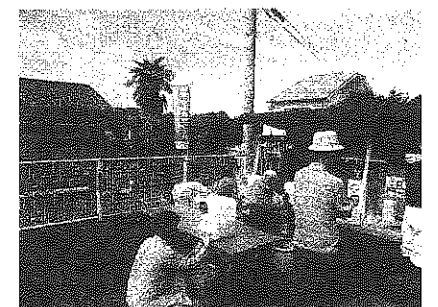
年4回(3 か月に1回)にわたって、イースト菌、ヨーグルト、三温糖、納豆などを培養、作成にあたっては利用参加者の手によって作成し、一週間培養後に配分される。

◇効 果

地域全体で使うと、川底の汚泥が分解し、メタンガスの発生が収まり、河川の水質も改善され、近年^{ほたる}蛍の数が増加の傾向にあります。

★参加者募集★

えひめ A1-2 を地元住民とわいわいがやがやと作成し、自宅で使用し環境浄化に貢献してみませんか。



● 大井草刈り支援事業

◇目的

耕作放棄地や遊休農地の環境保全を地域住民有志(草刈り支援隊員)の誠意ある作業によって、農地を再生するほか、害虫の予防に繋がる。

◇内容

自力で農地を管理出来ない高齢化の進む中であって、所有者の要望により登録隊員(30名)が刈り払い機をまた市の放棄地協議会からトラクター装着用ハンマーナイフを又は隊員所有の歩行用ハンマーナイフ借り受けて作業を行う。

※草刈り隊員募集

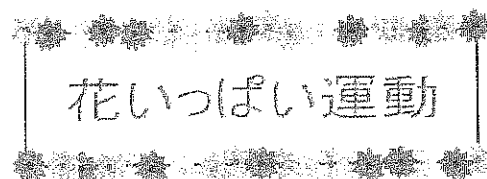
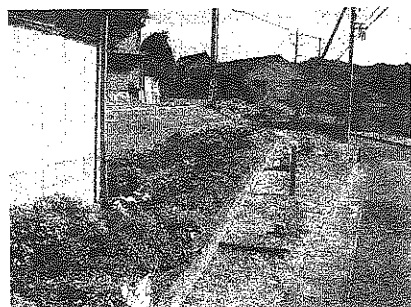
前回(第43号)広報紙に募集案内を掲載しましたが、参加者が現れませんでした。

大井草刈り支援隊では新規草刈り隊員を募集しています。

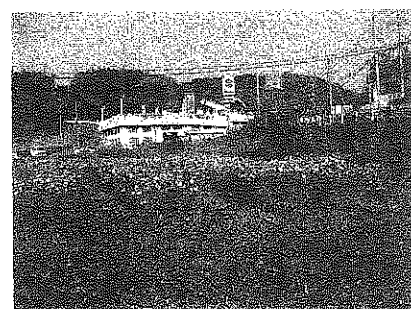


● 花いっぱい事業

大井まちづくり協議会では、大井地区内の交通交差点の花壇に大井女性会・愛育委員会・老人クラブさらに四つ葉町内会の方々によって季節折々の花を植栽し、ゆとりある生活に潤いを与えています。



● 遊休農地にひまわり・コスモスを植栽しました。



★収穫された、ひまわりの種は笠岡市まちづくり課に集められ、東北福島に送られ、ひまわり油「みんなの手」として製品化される予定です。

● まちづくり計画の策定について

今年度第1回理事会で大井まちづくり協議会は、まちづくり計画の策定の必要性を共有し、意見交換会を実施しました。

第1回意見交換会の内容に付いて説明します。

★第1回意見交換会開催

日時: 令和7年8月22日

場所: 大井まちづくり協議会事務所

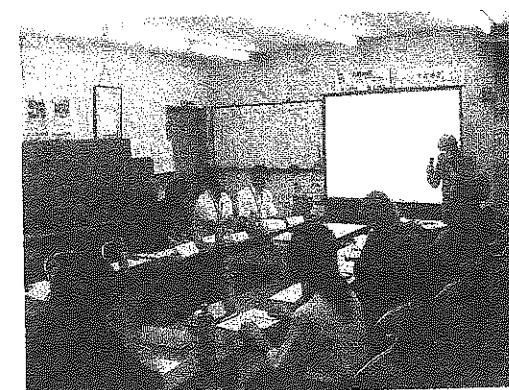
内容

参加者(市担当).....4名

参加者(協議会担当)・・10名

田辺相談員(市まちづくり相談員)より

- まちづくり計画の策定についての必要性
- 地域でそれぞれの課題を共有
- まちづくり協議会とは?



● まちづくり計画策定の意義

それぞれの地域の課題を見つけ地域に住み続けるにはどうすべきか?

意見交換会

まちづくり協議会
計画策定